



2016年04月08日

## 開催2日目、悪天候にも関わらず大盛況!

「国際アパレル機器&繊維産業見本市 JIAM 2016 OSAKA」<主催:(一社)日本縫製機械工業会(JASMA)>が2日目の開催を迎え、悪天候にも関わらず盛況な開催となりました。引き続き国際色も豊かで、商談も活発に行われていました。

### ■4月6日-7日 来場者状況 \*速報値

JIAM 2016			
月日	天候	来場者数 (内、海外)	登録者数 (内、海外)
4月6日(水)	晴れ	3,517 (1,308)	3,517 (1,308)
4月7日(木)	雨	4,058 (1,082)	3,156 (683)
4月8日(金)			
4月9日(土)			
累計		7,575 (2,390)	6,673 (1,991)



JIAM 2016 OSAKA では B to C 企画ゾーンを2号館内にて展開し、国内主要家庭用ミシンメーカーとソーイング関連製品による「ホームソーイングゾーン」を設置しています。ミシンを使ったモノづくりの楽しさを伝えることを意図した本企画。各社が準備したワークショップやスタンプラリー企画を熱心に回る来場者も見受けられました。

同ゾーン内では JASMA が主催する「ホームソーイング小・中・高校生作品コンクール」(2016年3月表彰)での最優秀賞(経済産業大臣賞)及び特別賞(全国ミシン商工業協同組合連合会技術賞、リクチュール賞)作品も展示されており、そのクオリティの高さに驚く声も上がりました。また、「ザ・ワンピース 篠原 ともえのソーイング BOOK」にて発表された、篠原 ともえ氏デザインの、同氏の母校である文化学園大学短期大学の学生が製作したワンピースも披露され、可愛らしいデザインに足を止める来場者の姿もありました。

また、今回人気キルト作家のキャシー中島氏と御子息で手芸作家である勝野 洋輔氏を迎え、キャシーママブースを設置。会期中は毎日1日2回(11:00・14:30)にて勝野氏によるミシンキルトのデモンストレーションも行われており、注目を集めています。4月9日、両名により開催される「スペシャルトークショー」は必見です。



ホームソーイングゾーンに隣接して設置されている「イベントステージ」では、トークショーやファッションショーなどの催しを展開しています。4月7日 13:00からは、大阪モード学園主催のデザインコンテスト「OSAKA MODE GAKUEN ORIGINAL BRAND EXHIBITION SPRING & SUMMER COLLECTION」を開催。同学園生が「実際に製品化した際に売れる服」をブランディングから手がけ、ファッションショー形式で発表しました。個性と普遍性を兼ね備え、「着たい」と思わせるデザインが次々と披露され、ステージの周りには人だかりができていました。来場者の人気投票も実施され、4月8日の13:00~14:00の間、同ショーが再び開催されると共に人気投票の受賞者も発表となります。



本見本市では毎日、5号館Bゾーンに設置の特別セミナー会場において主催者企画である特別セミナー・パネルディスカッションを開催しています。2日目は2015年度「現代の名工」150人に選定された、日本モデルスト協会 特任委員 稲荷田 征氏を迎えた「-「現代の名工」が伝授する新しい服作り-」、縫製加工日本企業5社のトップによるパネルディスカッション「-「日本発ものづくり提言プロジェクト」世界が求めるメイド・イン・ジャパンのこれから-」と、日本アパレル工業技術研究会 会長 近藤 繁樹氏による「-J∞QUALITYの現状と将来-」が展開され、いずれも立ち見が出るほどの人気となり、情報収集に熱心な来場者が集う場となりました。



<本リリースおよび出展に関するお問合せ先>

**JIAM デスク (メサゴ・メッセフランクフルト株式会社内)**

〒102-0072 東京都千代田区飯田橋 1-3-2 曙杉館 7F TEL: 03-6272-3036 FAX: 03-3262-8442

E-mail: [press@jiam-show.com](mailto:press@jiam-show.com) (リリースに関するお問合せ) [info@jiam-show.com](mailto:info@jiam-show.com) (出展に関するお問合せ)